

# 安心安全な美食のセレクトショップ経営者が説く 自分と家族の健康を守る「おいしい」を買う習慣とは？ 『裏を見て「おいしい」を買う習慣』9月16日発売、即重版決定

株式会社主婦の友社は9月16日(水)、芦屋と六本木ヒルズに店舗を構える食のセレクトショップ「グランドフードホール」(通称「グラホ」)の経営者・岩城紀子さんによる書籍『裏を見て「おいしい」を買う習慣』を発売いたしました。また、書店様からの注文が予想を上回ったため、発売初日に重版が決定いたしました。



「グランドフードホール」(通称「グラホ」)は、経営するスマイルサークル社長の岩城紀子さんが、日本や世界から自分の舌で選びぬいた、安心安全でおいしい食べ物だけを集めた美食のセレクトショップ。2014年に芦屋本店、2018年に六本木店をオープンし、2020年5月にテレビ「カンブリア宮殿」で紹介されるとたちまち話題となりました。

日々あらゆる食品を食べ比べ続けるテイस्टィングのトップアスリートである岩城さんが、数万種類のもの食べ比べてわかったのは「本当においしいものは人を健康にし、人生の質を上げる」ということ。本当においしいものとは、食べる人のことを思って作られたもので、体に悪い添加物を排し、手間暇をかけ、創意工夫や努力をいとわず作られているものだと言います。

また、利益最優先ではないそうした食品を存続させるには消費者の応援が必要で、「**買い物は投票、残したい味には、買う側の意思表示も大事**」とも。

本書は、グラホに行かなくても「**本当においしいもの**」「**健康につながる食品**」を見つけるために、商品の「**裏を見る**」習慣をつけることとその見方など、商品を選ぶ際の視点や、**家計の負担にならないように購入しながら、日々の食卓を豊かにする方法**を説いています。

『裏を見て「おいしい」を買う習慣』  
【著者】 岩城紀子  
【発売日】 2020年9月16日(水)  
【定価】 本体1500円+税  
【判型・ページ数】 四六判 192ページ  
【発売】 株式会社主婦の友社

折しも、新型コロナウイルス感染拡大後、自宅で食事を摂る方が増え、食品の質や健康意識が高まっています。本書はそうした皆様へお役に立つ情報が満載です。

スマイルサークル恒例の試食会⇒



↑「本物」を買いたければ、裏を見て!

↑買い物は投票! 10年後も残したい味を買う

愛情から生まれた「おいしい」を未来につなげ、命をはぐくむ「グラホ」は人生の台所→



**岩城紀子(いわき・のりこ) プロフィール**  
スマイルサークル代表取締役社長  
1972年兵庫県生まれ。ギャップジャパン、機能性食品開発のバイオベンチャーを経て、2008年にスマイルサークル株式会社を設立。「丁寧においしい食品を作っているのに売売が下手な生産者」にかわって販路拡大、商品開発を担うかたわら、さまざまな食品会社のコンサルタント業やバイヤー代行を務める。14年に株式会社グランドフードホールを設立。兵庫県芦屋市と東京・六本木に店舗を展開。百貨店など約100社の販売先、全国各地の約2600社のメーカーと取り引きしている。

